

平成27年度 小動物獣医学会（北海道）

地区学会長：廉澤 剛（酪農学園大学）

1日目（9月11日）会場（C1号館301）

9:10~10:20

座長：掛端 健士（かけはた動物病院） 久保 明（どうぶつ眼科 VECS）

- 小-1 健康犬における瞬目不全の発生状況 85
 ○池田晴喜 掛端健士 (かけはた動物病院)
- 小-2 犬の瞬目不全およびマイボーム腺機能不全に対する眼表面ケアの効果 85
 ○掛端健士 池田晴喜 (かけはた動物病院)
- 小-3 非感染性の角膜軟化症が疑われたシー・ズーの1例 86
 ○伊藤洋輔¹⁾ 前原誠也^{1,2)} 林 美里¹⁾ 加藤礼子³⁾
 (1)酪農大院獣医学 (2)酪農大伴侶動物医療学 (3)酪農大附属動物病院)
- 小-4 犬の角膜軟化症の1例 86
 ○北村康也^{1,2)} 前原誠也²⁾ (1)八雲動物病院 (2)酪農大伴侶動物医療学)
- 小-5 犬の強膜内シリコン義眼挿入術後の潰瘍性角膜炎に関する検討 87
 ○加藤礼子¹⁾ 前原誠也^{2,3)} 林 美里²⁾ 伊藤洋輔²⁾
 (1)酪農大附属動物病院 (2)酪農大院獣医学 (3)酪農大伴侶動物医療学)
- 小-6 犬の水晶体超音波乳化吸引術後の高眼圧に関する検討 87
 ○益子亜里沙¹⁾ 加藤礼子²⁾ 林 美里³⁾ 伊藤洋輔³⁾ 前原誠也^{1,3)}
 (1)酪農大伴侶動物医療学 (2)酪農大附属動物病院 (3)酪農大院獣医学)
- 小-7 インドシアニンググリーン蛍光眼底造影を行った眼底出血の犬の2例 88
 ○林 美里¹⁾ 伊藤洋輔¹⁾ 前原誠也^{1,2)} (1)酪農大院獣医学 (2)酪農大伴侶動物医療学)

10:20~11:20

座長：柄本 浩一（えのもと動物病院） 大田 寛（北大）

- 小-8 脊髄への播種が疑われた神経腫瘍の犬の2例 88
 ○星 清貴¹⁾ 細谷謙次²⁾ 武内 亮¹⁾ 金 尚昊²⁾ 星野有希¹⁾ 高木 哲¹⁾ 奥村正裕²⁾
 (1)北大附属動物病院 (2)北大獣医外科学)
- 小-9 脊髄に病変が認められた髄膜脳脊髄炎の犬における回顧的検討 89
 ○初山太基¹⁾ 木村貴光²⁾ 金野 弥²⁾ 堀 あい²⁾ 田村 悠¹⁾ 三好健二郎¹⁾ 井坂光宏¹⁾
 上野博史¹⁾ (1)酪農大伴侶動物医療学 (2)酪農大附属動物病院)
- 小-10 混合ワクチン接種後に脳神経症状が認められた犬の1例 89
 ○山下寛人¹⁾ 諏訪義典²⁾ 三好健二郎¹⁾ 上野博史¹⁾
 (1)酪農大伴侶動物医療学 (2)北海道盲導犬協会)
- 小-11 臨床徴候およびMRI画像所見より抗VGKC複合体抗体関連辺縁系脳炎を疑った猫の1例 90
 ○田村 悠¹⁾ 金野 弥²⁾ 三好健二郎¹⁾ 井坂光宏¹⁾ 上野博史¹⁾
 (1)酪農大伴侶動物医療学 (2)酪農大附属動物病院)
- 小-12 下垂体背側に頭蓋咽頭管嚢胞ならびに好酸性細胞腺腫が発生した犬の1例 90
 ○古川智基¹⁾ 木村貴光²⁾ 堀 あい²⁾ 三好健二郎¹⁾ 松田一哉³⁾ 上野博史¹⁾
 (1)酪農大伴侶動物医療学 (2)酪農大附属動物病院 (3)酪農大感染・病理学)
- 小-13 チワワにみられた頭蓋骨欠損は骨形成不全か？ 91
 ○上田裕貴¹⁾ 大石明広¹⁾ 薦岡勇気¹⁾ 中島永実¹⁾ 佐々木基樹²⁾ 柳川将志¹⁾ 田川道人¹⁾
 大村 寛¹⁾ 富張瑞樹¹⁾ 宮原和郎¹⁾ (1)帯畜大臨床獣医学 (2)帯畜大基礎獣医学)

11:30~12:00

座長：井坂 光宏（酪農大）

- 小-14 右心機能の低下は僧帽弁疾患犬の生存期間を短縮する 91
 ○森田智也¹⁾ 中村健介²⁾ 大菅辰幸¹⁾ 森下啓太郎²⁾ 佐々木 東¹⁾ 大田 寛¹⁾ 滝口満喜¹⁾
 (¹⁾北大獣医内科学 ²⁾北大附属動物病院)
- 小-15 猫の閉塞性肥大型心筋症における僧帽弁収縮期前方運動の発症機序についての考察2 92
 ○大池三千男¹⁾ 犬飼久生²⁾ (¹⁾おおいけ動物病院 ²⁾猫の病院)
- 小-16 汎用性が高く臨床的にも有用な犬の左心房機能評価法の検討；僧帽弁逆流の重症度評価について 92
 ○川元 誠¹⁾ 中村健介²⁾ 大菅辰幸¹⁾ 森田智也¹⁾ 佐々木 東¹⁾ 森下啓太郎²⁾ 大田 寛¹⁾
 滝口満喜¹⁾ (¹⁾北大獣医内科学 ²⁾北大附属動物病院)

2日目（9月12日）会場（C1号館301）

9:00~9:50

座長：前田 浩人（前田獣医科医院） 井関 敦公（いせき動物病院）

- 小-17 免疫介在性血液疾患（エバンス症候群）が疑われた犬に間葉系幹細胞療法を行なった1例 93
 ○高良広之¹⁾ 中川明子²⁾ 宮本真紀²⁾ 阿部歩美²⁾ 多田裕一¹⁾ 松田 彬¹⁾ 古川 翔¹⁾
 巡 夏子¹⁾ 田中敏樹³⁾ 宮本雅和²⁾
 (¹⁾アース動物病院 ²⁾もんべつ動物病院 ³⁾アニマル動物病院)
- 小-18 犬の原発性免疫介在性血小板減少症（pIMTP）に関する回顧的調査 93
 ○山下時明 山下律子 (真駒内どうぶつ病院)
- 小-19 シクロスポリンでコントロール可能であった猫消化管好酸球性硬化性線維増殖症の1例 94
 ○福本真也^{1,2)} 福本恵理子¹⁾ 賀川由美子²⁾ 打出 毅³⁾
 (¹⁾北央どうぶつ病院 ²⁾ノースラボ ³⁾酪農大伴侶動物医療学)
- 小-20 免疫抑制治療中に合併した *Rgizopus microsporus* 感染に伴う胃穿孔の犬の1例 94
 ○那須香葉子¹⁾ 中村健介¹⁾ 高木 哲¹⁾ 賀川由美子²⁾ 青島圭佑³⁾ 甲斐千暁⁴⁾ 後藤正光⁴⁾
 滝口満喜⁵⁾
 (¹⁾北大附属動物病院 ²⁾ノースラボ ³⁾北大比較病理学 ⁴⁾菊水小さな動物病院 ⁵⁾北大獣医内科学)
- 小-21 ステロイド療法により肝膿瘍および播種性血管内凝固が発生した犬の1例 95
 ○金野 弥¹⁾ 木村貴光¹⁾ 玉本隆司²⁾ 打出 毅²⁾ 上野博史¹⁾
 (¹⁾酪農大附属動物病院 ²⁾酪農大伴侶動物医療学)

10:00~10:50

座長：玉本 隆司（酪農大） 山下 時明（真駒内どうぶつ病院）

- 小-22 大結節性肝硬変を呈した犬の1例 95
 ○薦岡勇氣¹⁾ 富張瑞樹¹⁾ 上田裕貴¹⁾ 中島永実¹⁾ 岩澤裕介²⁾ 堀内雅之²⁾ 古林与志安¹⁾
 柳川将志¹⁾ 松本高太郎¹⁾ 宮原和郎¹⁾ 大石明広¹⁾
 (¹⁾帯畜大臨床獣医学 ²⁾帯畜大基礎獣医学)
- 小-23 超低脂肪食で治療した犬慢性腸症18例の回顧的検討 96
 ○横山 望¹⁾ 大田 寛¹⁾ 佐々木 東¹⁾ 森下啓太郎²⁾ 中村健介²⁾ 滝口満喜¹⁾
 (¹⁾北大獣医内科学 ²⁾北大附属動物病院)
- 小-24 ソマトトロピン産生性下垂体腫瘍によりインスリン抵抗性を呈した糖尿病の猫の1例 96
 ○和泉雄介¹⁾ 細谷謙次²⁾ 早川小百合³⁾ 森下啓太郎⁴⁾ 華園 究⁴⁾ 星野有希⁴⁾ 高木 哲⁴⁾
 金 尚昊²⁾ 奥村正裕²⁾
 (¹⁾北大獣医先端医療学 ²⁾北大獣医外科学 ³⁾北大獣医内科学 ⁴⁾北大附属動物病院)
- 小-25 異所性副腎皮質腺癌により多飲多尿を認めた犬の1例 97
 ○出口辰弥¹⁾ 細谷謙次¹⁾ 松本 隆²⁾ 賀川由美子³⁾ 高木 哲⁴⁾ 星野有希⁴⁾ 金 尚昊¹⁾
 奥村正裕¹⁾ (¹⁾北大獣医外科学 ²⁾広島動物病院 ³⁾北大獣医診断病理学 ⁴⁾北大附属動物病院)

- 小-26 ビスフォスフォネート製剤により治療した骨軟骨異形成症の猫の1例 97
 ○小坂由紀¹⁾ 木村貴光²⁾ 田村 悠¹⁾ 金野 弥²⁾ 堀 あい²⁾ 三好健二郎¹⁾ 井坂光宏¹⁾
 上野博史¹⁾ (¹⁾酪農大伴侶動物医療学 ²⁾酪農大附属動物病院)

11:00~12:00

座長：松本 英樹（まつもと動物病院） 中村 健介（北大）

- 小-27 犬における臨床症状を伴わないリパーゼ活性上昇に関する回顧的研究 98
 ○安田知世¹⁾ 玉本隆司²⁾ 藤崎雄介¹⁾ 熊澤りえ¹⁾ 上原拓也¹⁾ 打出 毅²⁾
 (¹⁾酪農大附属動物病院 ²⁾酪農大伴侶動物医療学)
- 小-28 犬の膵炎診断における客観的で簡便な指標による超音波検査の有用性の検討 98
 ○竹内恭介¹⁾ 中村健介¹⁾ 森下啓太郎¹⁾ 佐々木 東²⁾ 大田 寛²⁾ 滝口満喜²⁾
 (¹⁾北大附属動物病院 ²⁾北大獣医内科学)
- 小-29 測定系の違いが犬 CRP 濃度測定結果に与える影響 99
 ○玉本隆司¹⁾ 坂口鷹子²⁾ 阿部雄樹²⁾ 安田知世³⁾ 上原拓也³⁾ 打出 毅¹⁾
 (¹⁾酪農大伴侶動物医療学 ²⁾モノリス ³⁾酪農大附属動物病院)
- 小-30 猫慢性腎不全尿を用いた早期診断マーカーの探索 99
 ○前田浩人¹⁾ 阿部沙織¹⁾ 堀江和香²⁾ 望月俊介²⁾ 渡辺俊文²⁾ 曾川一幸^{3,4)} 佐藤 守⁴⁾ 野村文夫⁴⁾
 (¹⁾前田獣医科医院 ²⁾麻布大附属動物病院 ³⁾麻布大生命・環境科学 ⁴⁾千葉大院医学)
- 小-31 犬尿中 $\alpha 1$ 酸性糖タンパク濃度に関する基礎的検討 100
 ○杉村侑里奈 玉本隆司 打出 毅 (酪農大伴侶動物医療学)
- 小-32 犬の膀胱病変に対する灌流、吸引および生検鉗子による生検法の病理診断精度に関する検討
 ○石川茉莉¹⁾ 打出 毅¹⁾ 遠藤能史¹⁾ 平山和子²⁾ 谷山弘行³⁾ 廉澤 剛¹⁾ 100
 (¹⁾酪農大伴侶動物医療学 ²⁾Bio Lab ³⁾酪農大感染・病理学)

13:00~13:40

座長：瀬野 貴弘（西岡ペットクリニック）

- 小-33 尺骨滑車切痕骨折の癒合不全に対して上腕三頭筋腱移植を行った犬1症例 101
 ○武内 亮¹⁾ 越後良介¹⁾ 下出亜里咲¹⁾ 高木 哲¹⁾ 細谷謙次²⁾ 星野有希¹⁾ 金 昊尚²⁾
 奥村正裕²⁾ (¹⁾北大附属動物病院 ²⁾北大獣医外科学)
- 小-34 犬の上腕骨癒合不全症例に対してプレートロッド法および創外固定法あるいは同種骨移植を用いて、
 骨癒合および機能回復が可能となった2治験例 101
 ○樋口雅仁 樋口飛鳥 (動物整形外科病院（大分県）)
- 小-35 遠位撓尺骨骨折に対してテーラーメイドプレートをを用いて整復を行った犬1症例 102
 ○豊田一秀¹⁾ 金 尚昊¹⁾ 細谷謙次¹⁾ 安田 準²⁾ 首藤文策³⁾ 奥村正裕¹⁾
 (¹⁾北大獣医外科学 ²⁾岩手大農学 ³⁾岩手大地域連携)
- 小-36 胸骨切開下ベントラルスロット術にて治療した頸胸椎移行部における椎間板ヘルニアの犬の3例 102
 ○大脇 稜¹⁾ 越後良介²⁾ 星 清貴²⁾ 和泉雄介³⁾ 高木 哲²⁾ 星野有希²⁾ 細谷謙次¹⁾
 奥村正裕¹⁾ (¹⁾北大獣医外科学 ²⁾北大附属動物病院 ³⁾北大獣医先端獣医療学)

13:50~14:30

座長：北村龍司（豊平動物病院） 弘川 治喜（にれの木動物病院）

- 小-37 上顎両側吻側切除により生じる鼻部下垂を保持縫合で牽引した犬の1例 103
 ○石崎友美¹⁾ 伊藤暁史²⁾ 谷山弘行³⁾ 廉澤 剛¹⁾
 (¹⁾酪農大伴侶動物医療学 ²⁾酪農大附属動物病院 ³⁾酪農大感染・病理学)
- 小-38 内視鏡併用下にて尿管側より腎結石摘出術を行った犬の1例 103
 ○下出亜里咲¹⁾ 高木 哲¹⁾ 金 尚昊²⁾ 星野有希¹⁾ 細谷謙次²⁾ 奥村正裕²⁾
 (¹⁾北大附属動物病院 ²⁾北大獣医外科学)

- 小-39 積極的切除後、良化した再発性浸潤性脂肪腫の犬の1例 104
 ○中島永実¹⁾ 大石明広¹⁾ 上田裕貴¹⁾ 薦岡勇氣¹⁾ 山内絹代²⁾ 中郡翔太郎²⁾ 堀内雅之²⁾
 古林与志安²⁾ 柳川将志¹⁾ 富張瑞樹¹⁾ 宮原和郎¹⁾ (¹⁾帯畜大臨床獣医学 ²⁾帯畜大基礎獣医学)
 小-40 フェレットのインスリンノーマ16症例の回顧的調査 104
 ○大橋英二 (あかしや動物病院)

14:40~15:30

座長：御家瀬 尚（南札幌動物病院） 田川 道人（帯畜大）

- 小-41 Hydropulsion 法により気道閉塞解除を実施した犬の1例 105
 ○坂本英一¹⁾ 細谷謙次²⁾ 高木 哲¹⁾ 星野有希¹⁾ 金 尚昊²⁾ 奥村正裕²⁾
 (¹⁾北大附属動物病院 ²⁾北大獣医外科学)
 小-42 胸腺腫に続発した後天性重症筋無力症の猫の1例 105
 ○早川小百合¹⁾ 大田 寛²⁾ 細谷謙次³⁾ 賀川由美子⁴⁾ 華園 究¹⁾ 田淵祐司⁵⁾ 滝口満喜²⁾
 (¹⁾北大附属動物病院 ²⁾北大獣医内科学 ³⁾北大獣医外科学 ⁴⁾ノースラボ ⁵⁾たぶち動物病院)
 小-43 放射線治療により良好な経過が得られた大動脈小体癌の犬の1例 106
 ○印藤瑞季¹⁾ 遠藤能史^{1,2)} 松田一哉³⁾ 谷山弘行³⁾ 廉澤 剛^{1,2)}
 (¹⁾酪農大伴侶動物医療学 ²⁾酪農大附属動物病院 ³⁾酪農大感染・病理学)
 小-44 犬の肥満細胞腫の *c-KIT* 変異部位による生物学的挙動とイマチニブに対する反応 106
 ○伊藤暁史¹⁾ 賀川由実子²⁾ 谷山弘行³⁾ 遠藤能史¹⁾ 廉澤 剛¹⁾
 (¹⁾酪農大伴侶動物医療学 ²⁾ノースラボ ³⁾酪農大感染・病理学)
 小-45 肥満細胞腫罹患犬における血漿ヒスタミン濃度測定の有用性 107
 ○丹羽昭博¹⁾ 坂口鷹子²⁾ 遠藤能史^{1,3)} 廉澤 剛^{1,3)}
 (¹⁾酪農大附属動物病院 ²⁾モノリス ³⁾酪農大伴侶動物医療学)

15:30~16:00

座長：内田 英二（酪農大）

- 小-46 動物愛護フェスティバル来場者の飼い犬に対する意識調査と動物愛護への関心 107
 ○中村鈴夏¹⁾ 吉田充宏²⁾ 松尾直樹³⁾ 木村雅之⁴⁾ 郡山尚紀¹⁾
 (¹⁾酪農大獣医保健看護学 ²⁾上江別動物病院 ³⁾野幌南動物病院 ⁴⁾リンクス動物病院)
 小-47 動物介在活動におけるセラピードッグの唾液中コルチゾールの濃度変化 108
 ○黒野裕史 鎌田祐奈 郡山尚紀 (酪農大獣医保健看護学)
 小-48 天売島野生化家猫の避妊去勢後の譲渡に向けた効率的馴化方法の検討 108
 ○吉原 楓¹⁾ 竹中康進²⁾ 郡山尚紀¹⁾
 (¹⁾酪農大獣医保健看護学 ²⁾環境省羽幌自然保護官事務所)